

## 九州旅客鉄道株式会社、株式会社 A. L. I. Technologies 共同による ドローンを用いた鉄道施設点検ソリューションの開発

九州旅客鉄道株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員 青柳俊彦、以下「JR九州」）と株式会社 A. L. I. Technologies（本社：東京都港区、代表取締役 片野大輔、以下「A. L. I.」）は、両者の共同により、無人航空機（ドローン）や AI を用いた鉄道施設の点検ソリューションを開発したことをお知らせいたします。

JR九州と A. L. I. は、将来的な労働力不足やインフラの老朽化、自然災害の対応といった社会的な課題の解決に向け、2017年より、ドローンや AI などを活用し、より安全かつ効率的な鉄道施設の点検を可能とするソリューションの開発や実験に取り組んでまいりました。

今回のソリューションは、A. L. I. が所有する、「空のインフラ」に関する特許群と技術をベースに、JR九州の鉄道施設における画像解析を活用した調査や点検、枯れ木の早期発見技術等を融合させることで、鉄道施設点検の効率化・高度化を実現することを目的としています。各々の技術をベースに、点検の効率化・高度化に加えて、安全管理等の各種オペレーションの改善へ向けた共同開発に取り組んでおり、今後数年内の運用開始を目指しています。

JR九州と A. L. I. は、共同開発を通じて、より安全かつ効率的な鉄道運営を実現するとともに、今後もドローン、AI などの先端技術を活用した新たなソリューションの開発について取り組んでまいります。



ドローン機体



鉄道施設点検状況



鉄道施設点検状況

### 【報道機関からのお問合せ先】

九州旅客鉄道株式会社広報部：092-474-2541

A.L.I.Technologies 広報ユニット：03-6409-6761